病院感染対策委員会（Infection Control Committee：ICC）

1 目的

当委員会は、院内感染を予防することを目的として、その具体案を検討するとともに、その決定により対策を実施し、周知徹底をはかる。

2 構成メンバー

委 員 長：勝呂（総合診療科部長）
副委員長：清水（ICD　外科部長）
　　小畑（感染制御実践看護師）
書　　記：渡辺（総務課課長）
メンバー：石崎（院長）
　　長谷川（看護部長代行）　　横溝（外科医員）
　　小畑（看護部係長）　　村山（W３A課長）
　　北島（E５課長）　　澤田（入退院支援室課長）
　　小関（事務長）　　新村（医療安全管理室室長）
　　山田（薬剤部副主任）　　内ケ崎（臨床検査科）
　　金子（画像診断部技師長）
　　桐山（リハビリテーション科係長）
　　廣瀬（臨床工学科係長）　　菊地（栄養科次長）
　　松尾（医療情報システム室）
　　山本（診療録管理室主任）　　渡辺（総務課課長）
　　森（経理課課長）　　小寺（物流管理課主任）
　　上保（医事課係長）
　　澤田（地域医療サービスセンター）
　　加藤（救急救命科）

3 開催日時

毎月第１金曜日　16：00～

4 活動内容

●年間活動

・感染対策プレスの発行
（感染制御策や新規採用品について全職員対象に随時発行）
■４月５日：感染症職員への対応（就業制限について）
■５月８日：針刺し事故発生時の対応について（フローチャート）
■７月８日：食物アレルギーについて
■８月２日：食中毒予防、牛・豚・鶏などを使用する際の注意
■10月２日：インフルエンザについて、インフルエンザワクチン接種について
■11月８日：インフルエンザウイルスキット ＳＡＲＳコロナウイルス抗原キット採用について
■11月～１月にかけて：横浜市インフルエンザ流行情報（適時）
■１月６日：院内スマートフォンの衛生管理について（職員へスマートフォン配布）
■１月27日：ノロウイルスについて、感染対策について（院内アウトブレイク発生）
■３月４日：横浜市の麻疹発生情報（港北区）・注意事項

・院内感染症発生状況の把握と感染防止対策の実施指導
・各種サーベイランス報告
（手指衛生・抗菌薬使用状況・病原体検出状況･SSI・ICU・針刺し損傷）
・ICTラウンド・結果報告・フィードバック・指導
・感染対策講習会の実施（年２回/全てWEB上で視聴･アンケート実施）

【前期】
テーマ：「ＡＭＲ～抗菌薬適正使用への取り組み～」
「手指衛生の重要性について」「夏に流行する感染症対策／標準予防策」「抗菌薬適正使用について」
受講率：100%

【後期】
テーマ：「抗菌薬適正使用について」
「災害時の感染対策について」
受講率：100%

【今後の課題】
・院内感染対策マニュアルの見直し・改訂・院内WEB掲載
・院内感染対策強化、アウトブレイク発生時の対応
・新興感染症を想定した訓練
・標準予防策／経路別予防策の見直し
・手指衛生遵守率向上への取り組み